

履行確認の不備

| 対象受検機関 | 検出事項 | 是正を求める事項 | 措置の内容 |
|--------------------|---|--|---|
| <p>吹田子ども家庭センター</p> | <p>契約の履行完了に伴う検査（履行確認）は、予め決裁により指定された職員が行わなければならないが、下記の業務における検査については、検査員として指定されていない者が検査を行っていた。</p> <p>契約名称：外国人相談通訳</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 契約期間：令和3年10月13日 2 契約金額：6,000円 3 完了日：令和3年10月13日 4 検査日：令和3年10月14日 | <p>検出事項について原因を確認し、所属のチェック体制を強化する等、再発防止に向け必要な措置を講じられたい。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【地方自治法】 （契約の履行の確保） 第234条の2 普通地方公共団体が工事若しくは製造その他についての請負契約又は物件の買入れその他の契約を締結した場合には、当該普通地方公共団体の職員は、政令の定めるところにより、契約の適正な履行を確保するため又はその受ける給付の完了の確認（給付の完了前に代価の一部を支払う必要がある場合において行なう工事若しくは製造の既済部分又は物件の既納部分の確認を含む。）をするため必要な監督又は検査をしなければならない。</p> <p>【大阪府財務規則】 （検査） 第69条 4 契約局長若しくは契約担当者又はこれらの者が指定する職員は、法第234条の2第1項の規定に基づき検査をしたときは、直ちに検査調書（様式第36号）を作成しなければならない。ただし、当該検査に係る契約の契約代金が150万円以下であるとき又は当該契約が知事が別に定めるものに該当するときは、納品書、工事の完了届書、請求書等に当該検査を行った旨を記載の上記名し、又は知事が別に定める方法により当該契約担当者若しくはその指定する職員が検査したことを示すことによってこれに代えることができる。</p> <p>【大阪府財務規則の運用】 第69条関係 2 規則第69条第2項による指定及び同条第4項に規定する職員の指定は、決裁により行わなければならない。</p> </div> | <p>検出事項の原因は、検査は予め指定された検査員が行うということを事業担当者が認識していなかったことにある。</p> <p>再発防止に向け、指摘事項を所属職員に周知し、今後は定例事業に係る年度当初の検査員の指定に加え、急遽発生する事業等に係る検査についてはその都度検査員を指定の上、検査実施時にも指定状況の確認を行うよう徹底することとした。</p> |

監査（検査）実施年月日（委員：令和一年一月一日、事務局：令和4年11月9日）